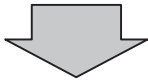


## 第4章 事業の効果的な推進に向けて

## 第4章 事業の効果的な推進に向けて

### 1 お客さまへの協力依頼や民間・関係機関との連携

- 行政だけでの対策には限界があり、お客さまへの協力依頼や民間・関係機関との連携が必要



- 「油・断・快適！下水道」キャンペーンを通じたお客さまの理解と協力
  - 下水道局が実施する対策とお客さまに協力をお願いする取組みをわかりやすく説明
  - 民間との協働を拡大・充実させることで、より効果的なキャンペーンを展開
  - 飲食店へのグリース阻集器（油を回収する装置）の設置と適正管理を促進
  - 合流式下水道のしくみをわかりやすく説明
- 路面や道路雨水ますの清掃の充実を道路管理者に要請

ねらい

お客さまの協力と民間・関係機関との連携による大きな水質改善効果

写真4-1 民間との連携による「油・断・快適！下水道」キャンペーンの展開

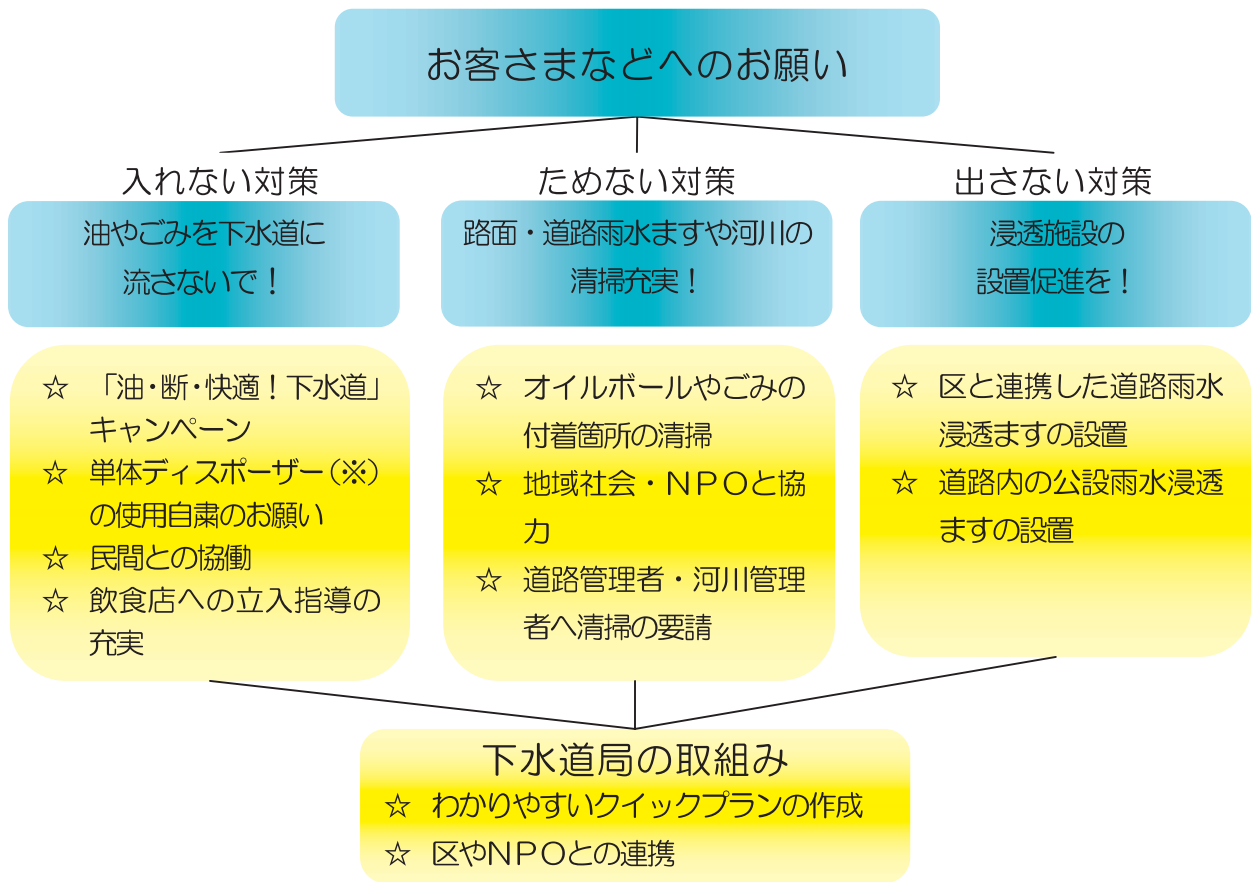


写真4-2  
キャンペーンの趣旨に賛同した  
大手スーパー自社製品ラベル



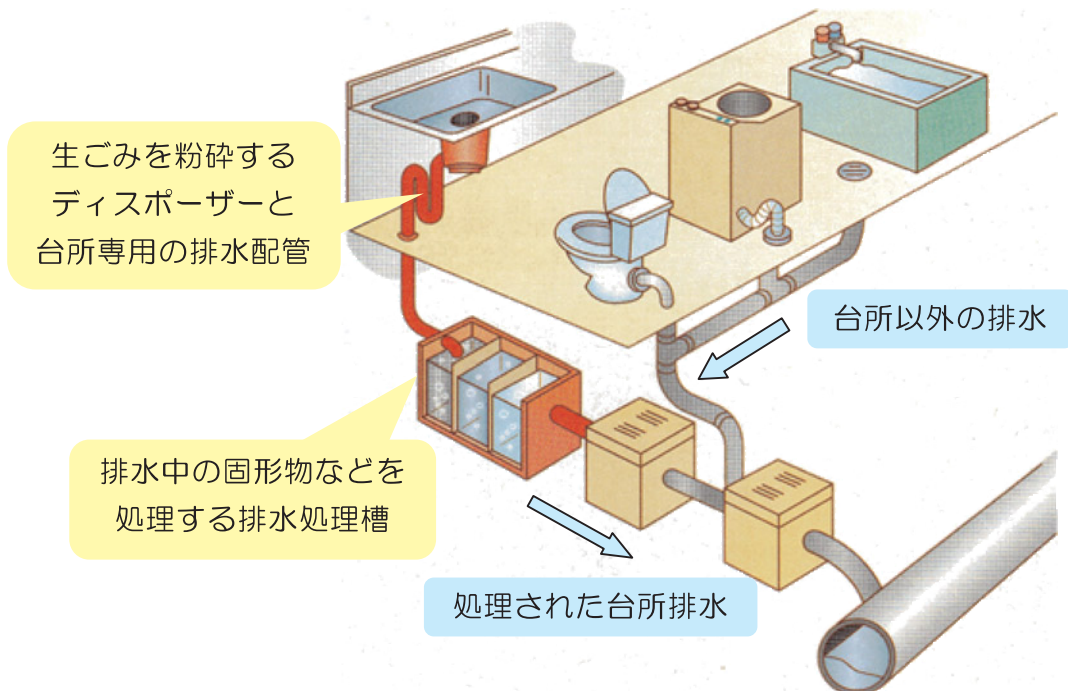
台所は海への入り口です  
油を流しに流さないでください。  
油の処理は…  
1. 使い切る  
残った油はごし器に移し、炒めものなどで使いきってください。  
2. 吸い取る  
油を吸い取る製品などを使い、燃えるゴミとして出してください。

図4-1 お客さまなどへのお願い



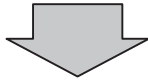
※ 単体ディスポーザー：野菜くずや魚の骨などの台所の生ごみを砕いて、処理せずに水と一緒に直接下水道に流し込む機器のこと。下図のような排水処理槽等がついたディスポーザーは使用できます。

図4-2 排水処理槽付きディスポーザー



## 2 雨の日の水質調査結果の公表と活用

- 雨の日の水質調査を実施

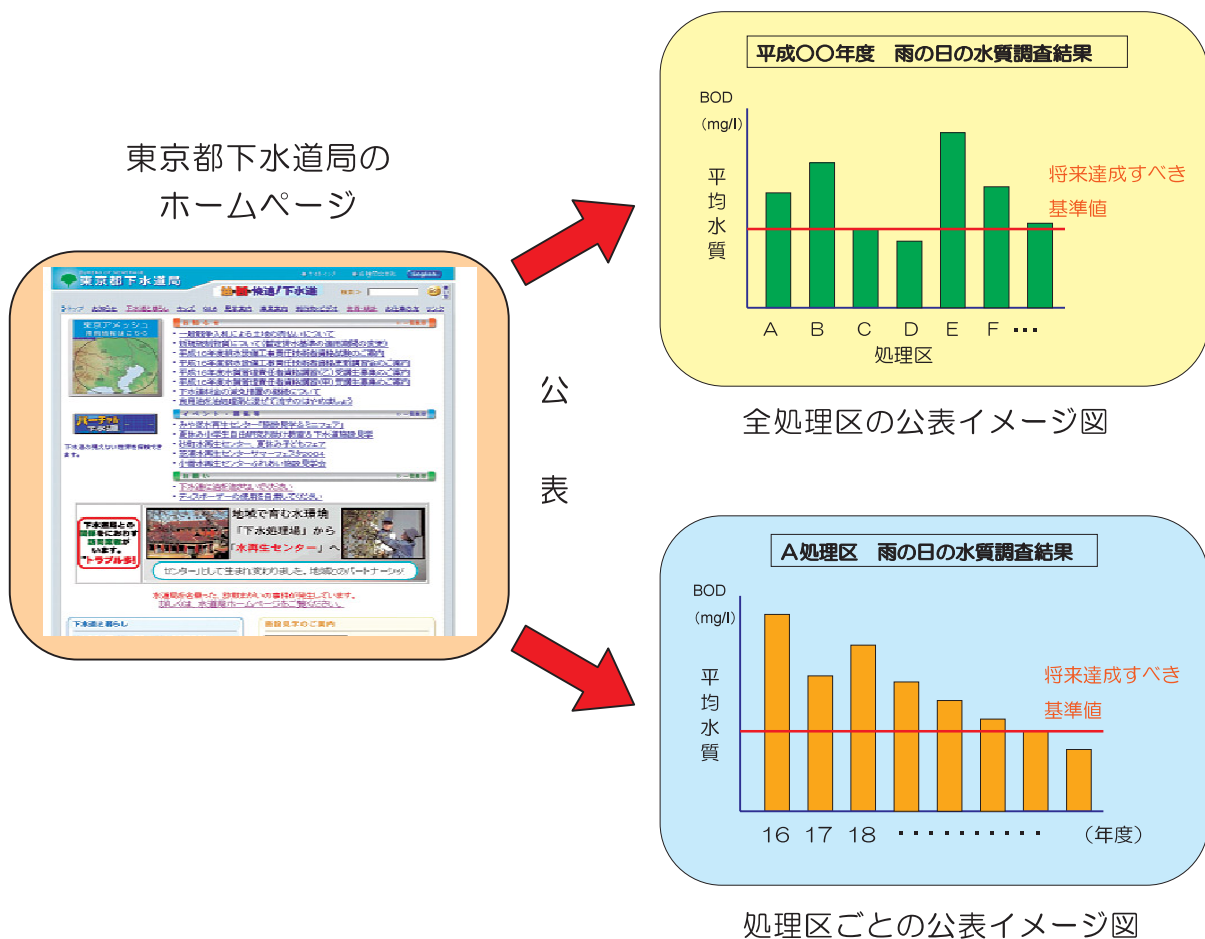


- ホームページなどを利用してわかりやすく公表
- 水質調査結果を事業効果の指標として今後の対策に活用

ねらい

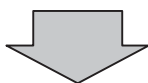
- お客さまの理解と協力による大きな効果
- 水質調査結果に基づき、水質改善対策の優先度が高い箇所から貯留池を整備

図4-3 ホームページを活用した雨の日の水質調査結果の公表イメージ図



### 3 技術開発の推進

- 合流式下水道の改善を推進するためには、新技術の継続的開発が必要



- 民間などと連携し、積極的に新技術を調査・開発

ねらい

新たな課題に対応するための技術開発

放流水質改善のための  
浮遊物質除去技術

雨天時に第一沈殿池（※）に流入する下水中の浮遊物質を、高速でろ過する技術を開発する

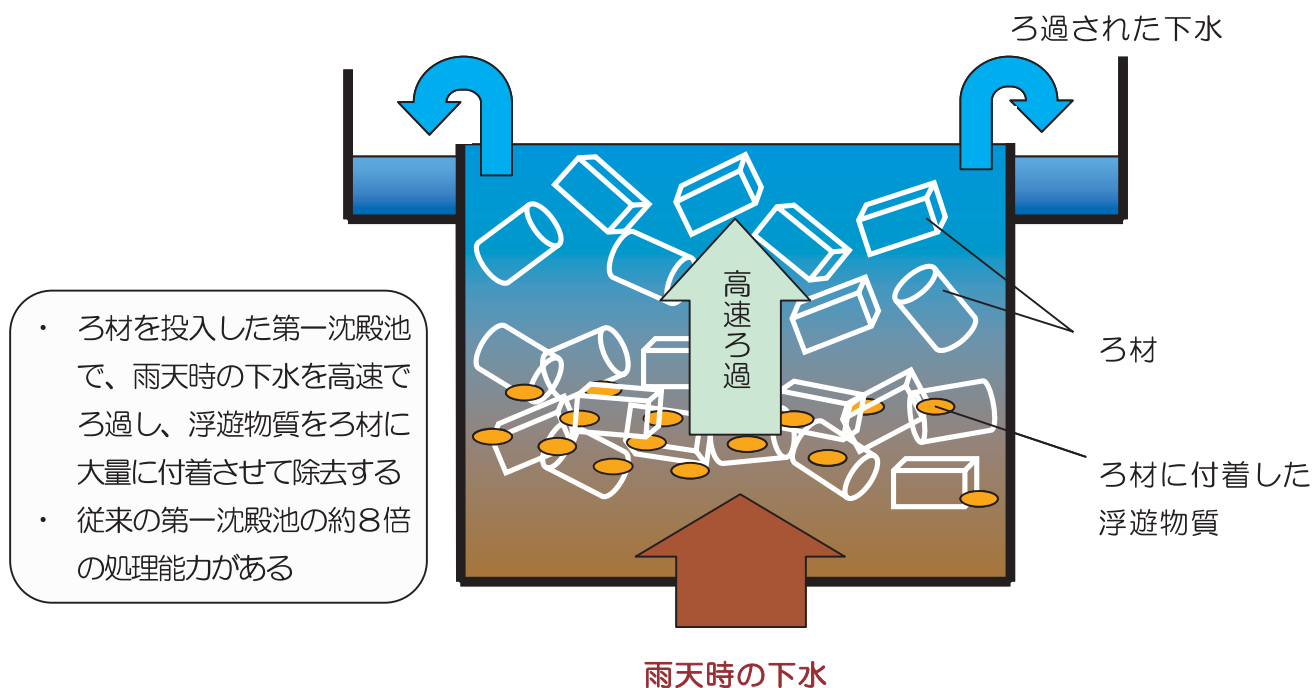
放流水質改善のための  
消毒技術

簡易処理放流水を、短時間・経済的に消毒する技術を開発する

オイルボールやごみの付着・  
堆積抑制による流出抑制対策

管きょ内にオイルボールやごみをためない、付着させない構造や材質の研究を行い、施設の構造改善や維持管理手法を確立する

図4-4 浮遊物質が除去されるイメージ図



※ 第一沈殿池：下水を2～3時間かけて流し、細かな汚れを底に沈ませ除去する施設。

---

# 〔新〕 合流改善クイックプラン

～ 快適な水辺空間をめざして～

平成16年9月発行
平成16年度
規格表第3類
登録第47号

編集・発行 東京都下水道局計画調整部計画課  
所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
電話 03-5320-6594  
下水道局 <http://www.gesui.metro.tokyo.jp>  
ホームページ

---